

青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和7年度 第241号 12月1日
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行

今月はお勧め本特集です。図書館の大塚さんと奥村さんに紹介していただきました。

.....



青木村図書館



冬に読みたいオススメ本



寒い冬がやってきましたね。でも、もうすぐ楽しいクリスマス！図書館から冬にぴったりの本を紹介します。ぜひ、図書館で借りてみてください。



◆幼児向け◆



『クリスマスのおばけ』

せな けいこ/さく ポプラ社/出版

クリスマスはうれしいな。サンタさんからプレゼントだってもらえます。ごちそうを食べて、夜はにこにこしながら眠るけれど、おばけの子どもはクリスマスの晩に何をしているのかな？



『雪だるまうさぎ』

田中 てるみ/文 えがしら みちこ/え BL出版/出版

かぜをひいて熱が出たあっちゃん。こおりが欲しくて冷凍庫をあけたら、白くて冷たいうさぎが飛び出してきて…。あっちゃんとゆきだるまのうさぎの冒険が始まります！

◆児童向け◆



『つらら』

細嶋 雅代/写真 ポプラ社/出版

つらは、どうして長くなるのかな？冬になると身の回りや自然の中で見かけるつらら。つらの知られざる魅力を、美しい写真とともに伝えます。つららを作る実験も紹介。



『森は生きている』

サムイル・マルシャーク/作 岩波書店/出版

大みそかの晩に、森では1月から12月の精が集まります。そこに、春に咲くマツユキソウを探して1人の少女がやってきます。少女の優しさを知っている森の12人の精たちは…。

◆中高生・大人向け◆



『タスキメシ』

額賀 濤/著 小学館/出版

長距離選手として将来を期待されていた早馬は、大けがのリハビリ中に調理実習部の都と出会い料理に没頭。陸上部のメンバーが復帰を心待ちにしている中、早馬は引退を宣言する…。高校駅伝、箱根駅伝の臨場感あふれる描写とともに、青年たちそれぞれの生き様が熱く描かれます。



『サンタクロース公式ブック』

パラダイス山本/著・監修 小学館/出版

ツリーの飾りやリースの作り方、サンタクロースの正体から、世界サンタクロース会議まで、「グリーンランドサンタクロース協会」が認定した日本でただ一人の公認サンタクロースが、クリスマスの正しい過ごし方を紹介します。

..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

◀ **へんしゅうこうき**

親子のコミュニケーションやふれあいに本を活用して、楽しい冬をお過ごしください。

